

1 学校教育目標

- 自ら考え創造する人
- 素直で思いやりのある人
- 健康でたくましい人

2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	<ul style="list-style-type: none"> ・厳しい中にも温かみのある学校 ・一人ひとりの生徒の良さを伸ばす学校 ・地域・保護者・生徒から信頼される学校
○児童・生徒像	<ul style="list-style-type: none"> ・真剣に学びにチャレンジする生徒 ・礼儀を重んじ、適切に表現できる生徒 ・自らを律し、夢に向かって自立する生徒
○教師像	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒に適切に要求でき、信頼される教師 ・常に工夫し、建設的な提案ができる教師 ・組織で教育を実践できる教師

3 学校の現状及び前年度の成果と課題

〈学校の現状〉

- ◎学校について [よさ]大変落ち着いた教育環境が提供できている。
[課題]学校の特色化と魅力ある学校づくりの推進。
- ◎生徒について [よさ]大変素直で、何事にも真面目で熱心に努力している生徒が多い。
[課題]自ら考え、判断し、表現し、行動しようとするのが少ない。不登校生徒が多い。
- ◎教師について [よさ]学習・生徒指導に粘り強く取り組み、生徒・保護者からの信頼が厚い。
[課題]足立スタンダードに基づき ICTを活用した授業改善を促進する。自立に向けた教育実践の推進。
- ◎保護者・地域について [よさ]活気ある学校づくりを願い、教育活動に協力的である。
[課題]P T A活動の活性化と地域連携・協働をさらに向上する必要がある。

〈前年度の成果と課題〉

- 活気があり真面目に努力する生徒の育成が図られている。
- 学力の確実な定着と向上に向けた組織的な教育活動全体を実践することが課題である。

4 重点的な取組事項

	内 容	実施期間（年度）				
		R3	R4	R5	R6	R7

1	学力向上アクションプラン	○	○	○	○	○
2	生徒一人ひとりにとって居心地のよい学校や学級			○	○	○

5 令和5年度の重点目標

重点的な取組事項－1		学力向上アクションプラン							達成度 ◎○△●
A 今年度の成果目標		達成基準 (目標通過率)		実施結果 (通過率結果)		コメント・課題		達成度 ◎○△●	
確かな学力の定着と学力の向上を図る		<ul style="list-style-type: none"> 到達度確認テスト 正答率60% 令和6年度区調査 通過率65% 				自己評価の際に記入			
B 目標実現に向けた取組み									
新・継	アクションプラン	対象学年 実施教科	頻度・ 実施時期	具体的な取り組み内容 (誰が、何を、どのように)	達成確認 方法	達成目標 (=数値) (いつ・何を・どの程度)	実施結果	コメント・課題	達成度 ◎○△●
1 新規	ソーシャルスキルの向上	全生徒	年間2回実施	<ul style="list-style-type: none"> 小中連携校内で授業中の姿勢等および学習環境の整理ができるように指導 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒アンケート 実態確認調査 	<ul style="list-style-type: none"> 授業理解度80%以上 忘れ物、提出物90%以上 	自己評価の際に記入		
2 継続改善	ICTの活用	全教員	年間2回実施	<ul style="list-style-type: none"> 5教科はデジタル教科書の活用 その他の教科は单元内でタブレットを複数回活用 後期は生徒の活用推進 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒アンケート 活用確認調査 	<ul style="list-style-type: none"> 肯定的回答80%以上 80%以上の活用率 			
3 継続改善	放課後補充教室の実施(がんばるクラブ)	区調査下位(C・D層)生徒対象。	週4回5教科	<ul style="list-style-type: none"> AIドリルを活用し、全教員が指導にあたり実施 11月以降中間層も対象 	<ul style="list-style-type: none"> 内容ごとに定着度を測るテストを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 定着度テストで80%以上 			

4 継続	家庭学習 の習慣化	全校生徒	年間	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日最低ノート1ページの家庭学習ノートの提出 ・AIドリルの活用 	生徒アンケート並びに教員の調査	<ul style="list-style-type: none"> ・提出率90%以上 	自己評価の際に記入
---------	--------------	------	----	--	-----------------	---	------------------

重点的な取組事項－2	生徒一人ひとりにとって居心地のよい学校や学級
-------------------	------------------------

A 今年度の成果目標	達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
自己肯定感の向上と心の教育の充実	生徒アンケートの肯定的評価85%	自己評価の際に記入		

B 目標実現に向けた取組み

項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
ユニバーサルデザインを取り入れた教室環境の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケートの肯定的評価を80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室内掲示物貼付場所の統一 ・座席決めのルール作り ・座席の向きの工夫 ・教室内配置や整理方法の提示 	自己評価の際に記入		
ユニバーサルデザインの考えを取り入れた授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・指導案確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を明確にして、その成果を振り返ることができる目標設定 ・よいところを認め合える場の設定 			
不登校生徒への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・関係諸機関と連携した不登校状況の改善 ・不登校生徒の改善昨年度比80% 	<ul style="list-style-type: none"> ・SCやSSWと共に週1回の会議を開催し、個に応じた対応を確認し、家庭との連携を図る 			

いじめ防止および心の教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケートの肯定的な評価を90%以上 ・いじめ解決件数100% 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育週間を年2回設定し、生徒会が中心となり各委員会の取組を充実 ・週1回の対策会議開催 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">自己評価の際に記入</div>
-----------------	---	---	--

6 まとめ

(1) 今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性

(2) 保護者や地域へのメッセージ

(3) その他（学校教育活動全般について）

自己評価の際に記入します。
 経営計画の策定段階では、このページは行数を減らして圧縮したり、ページ自体を削除したりした上で、公表していただいても差し支えありません。